



県内 Stage 2 実施中! 新型コロナウイルス感染症

令和 4 年 3 月 16 日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

(令和 4 年第 10 週分・3 月 7 日～3 月 13 日)

《 インフォメーション 》

●新型コロナウイルス感染症

国内の新型コロナウイルス感染者数は、3 月 13 日時点で 5,772,396 例となり、26,154 例の死亡が確認されています。全国の感染者数は 2 月中旬からやや減少傾向となっていますが(図;折れ線グラフ)、感染者数が緩やかに減少する地域が多くなっています。まん延防止等重点措置は 18 都道府県で継続されています。

県内の感染者数は 2 月下旬から 1 日約 200～500 例で推移しており、今週の新規感染者数は 2,594 例(暫定値)でした(図;棒グラフ)。学校や保育施設等を中心としたクラスターの発生が続いており、10 歳未満、10 代、次に 30～40 代の新規感染者が多くなっています。県内においても新規感染者数は 3 月に入りやや減少傾向となっていますが、まだまだ油断ができない状況です。

現在、県内で流行している変異株はすべてオミクロン(BA.1)株です。オミクロン株に対しては、初回ワクチン接種(2 回接種)による発症予防効果は低下しますが、3 回目接種によって発症・重症化予防、死亡抑制効果が高まります。現在、初回接種を終了した方への追加接種(3 回目接種)事業が進められています。1・2 回目と異なるワクチンを用いて 3 回目接種した場合(交差接種)も、安全性の面で許容され、抗体価も十分上昇します。また、5～11 歳の子どもへのワクチン接種も県内で 3 月から順次開始されています。とくに重症化リスクの高い基礎疾患を有する方への接種が勧められています。

感染拡大の早期収束のためには、ワクチンの追加接種や基本的な感染対策(手指消毒、正しいマスクの着用、十分な換気、対人距離を保つこと)の継続が必要です。これから、進学、就職、転勤などで人の移動や行事が多い時期となりますが、気を緩めることなく感染対策の徹底を心がけましょう。

発熱等の症状で医療機関を受診する際には、電話相談のうえ、かかりつけ医等の指示に従ってください。相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター(076-444-4691;24 時間対応)にご連絡ください。また、現在、ワクチン接種を受けられない方などを対象に PCR 等検査無料化事業が実施されています。詳しい内容は県 HP (<https://www.pref.toyama.jp/1103/20211227pcr.html>) よりご確認ください。

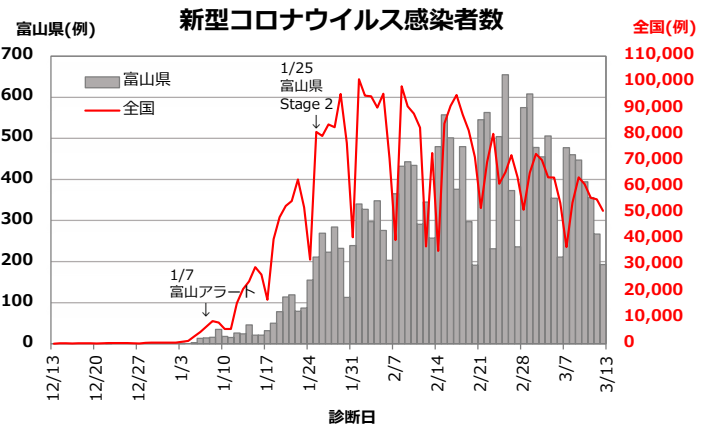
《 全数報告の感染症 》

- 新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 2,594 件(暫定値)
- 二類感染症 結核 2 件(①②ともに 80 歳代、男性)
- 四類感染症 レジオネラ症 1 件(50 歳代、男性、肺炎型)
- 五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 件(第 9 週診断分:50 歳代、男性)
- 梅毒 1 件(20 歳代、女性、無症候)

《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位 6 疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1 位	感染性胃腸炎	4.59 (↑)	4.17
2 位	R S ウイルス感染症	1.79 (↓)	3.03
3 位	咽頭結膜熱	0.52 (→)	0.52
4 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.41 (↑)	0.31
5 位	マイコプラズマ肺炎	0.20 (↑)	0.00
6 位	突発性発しん	0.17 (↓)	0.24

富山県感染症情報センター URL: <https://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>
お問い合わせ URL: https://www.pref.toyama.jp/1279/kurashi/kenkou/kenkou/1279/#tmp_inquiry



○感染症発生動向調査報告状況（令和4年第10週 令和4年3月7日～令和4年3月13日）

分類	疾患	今週報告分（第10週）						累積報告数（令和4年第1週（1月3日）～）								
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※2	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※2	計	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	200	304	477	179	1,429 ^{※1}	5	2,594	1,633	1,385	4,215	1,595	9,786 ^{※1}	58	18,672	
二類感染症	結核			1		1		2	1	1	6	4	8		20	
四類感染症	レジオネラ症					1		1	2		1	1	5		9	
五類感染症	アメーバ赤痢										1				1	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症											1	2		3	
	急性脳炎										1				1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症								1		1		2		4	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症												1		1	
	侵襲性肺炎球菌感染症												1		1	
	梅毒				1				1	1		3	2	9		15
播種性クリプトコックス症													2		2	
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	RSウイルス感染症	2 0.50		31 3.88		19 1.90		52 1.79	18	14	168	56	205		461	
	咽頭結膜熱	2 0.50	2 0.67	8 1.00	1 0.25	2 0.20		15 0.52	17	9	94	6	33		159	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1 0.25		5 0.63	1 0.25	5 0.50		12 0.41	15	7	30	16	92		160	
	感染性胃腸炎	18 4.50	12 4.00	27 3.38	27 6.75	49 4.90		133 4.59	221	297	564	237	626		1,945	
	水痘										3	5	1	12		21
	手足口病								1	8	41	3	47		100	
	伝染性紅斑								1		2	1	1		5	
	突発性発しん		1 0.33	2 0.25		2 0.20		5 0.17	3	5	29	8	16		61	
	ヘルパンギーナ	3 0.75						3 0.10	28	6	21	1	5		61	
	流行性耳下腺炎								1		2	1			4	
	流行性角結膜炎								1	1					2	
	細菌性髄膜炎												1		1	
	マイコプラズマ肺炎				1 1.00				1 0.20				1		1	
	インフルエンザによる入院患者（※3）					1			1				3	1		4

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 県報道資料の判明日調査中は、公表日前日を判明日とした暫定値です。 ※2 その他は県外、居住地非公表分です。
 ※3 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和3年第36週(9月6日)～の集計です。

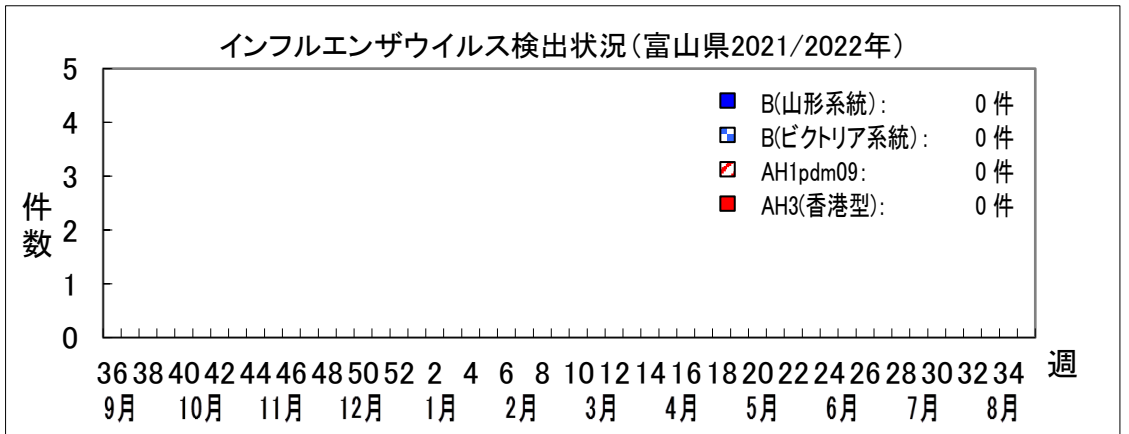
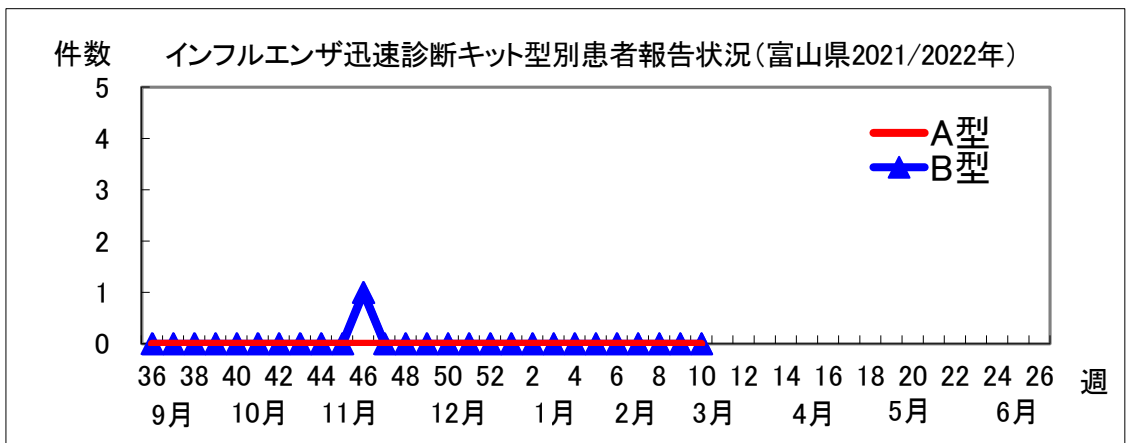
インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

第10週(3/7~3/13)：富山県 0.00人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	0 / 7	0	0	0	0
中部	0 / 5	0	0	0	0
高岡	0 / 13	0	0	0	0
砺波	0 / 7	0	0	0	0
富山市	0 / 16	0	0	0	0
富山県	0 / 48 ^{※1}	0	0	0	0
富山県累計(2021年36週~)		0	1	0	1

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が0か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



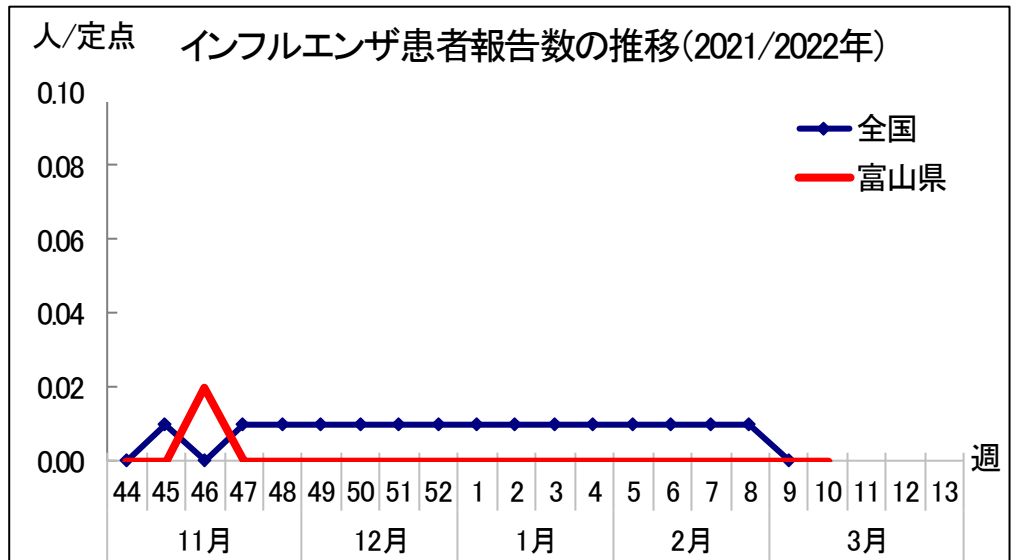


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第10週 (3/7~3/13) : 富山県 0.00 人/定点

新川 HC (0.00)、中部 HC (0.00)、高岡 HC (0.00)、砺波 HC (0.00)、富山市 HC (0.00)

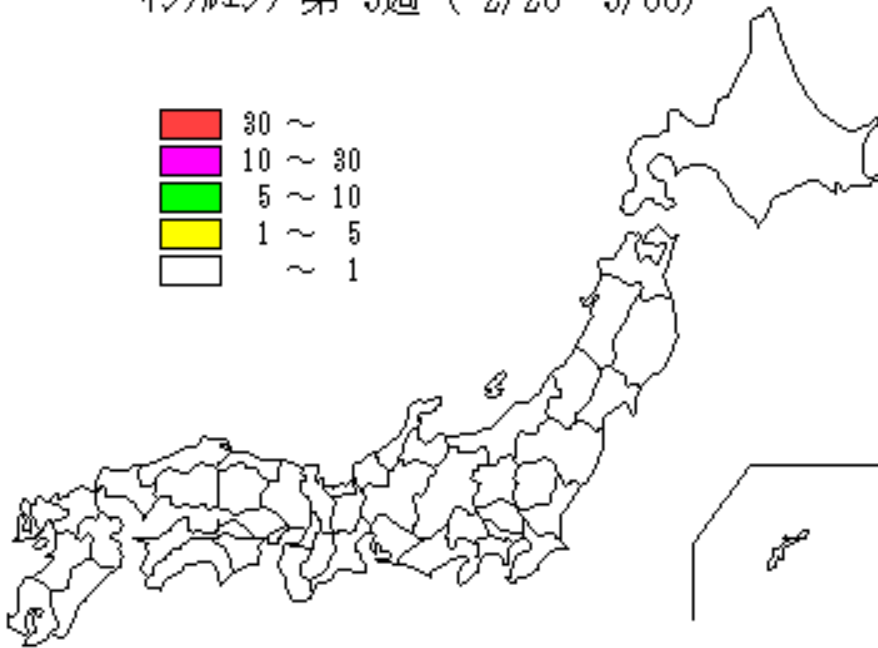
全国・富山県共にインフルエンザ患者報告数は少ない状態が続いています。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第9週 (2/28~3/6)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 0.00 人です。

インフル第9週 (2/28- 3/06)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	0.00	滋賀県	0.02
青森県	0.00	京都府	0.01
岩手県	0.00	大阪府	0.03
宮城県	0.00	兵庫県	0.01
秋田県	0.00	奈良県	0.00
山形県	0.00	和歌山県	0.00
福島県	0.00	鳥取県	0.00
茨城県	0.01	島根県	0.00
栃木県	0.00	岡山県	0.02
群馬県	0.00	広島県	0.00
埼玉県	0.00	山口県	0.01
千葉県	0.00	徳島県	0.00
東京都	0.00	香川県	0.00
神奈川県	0.00	愛媛県	0.00
新潟県	0.00	高知県	0.00
富山県	0.00	福岡県	0.01
石川県	0.00	佐賀県	0.00
福井県	0.00	長崎県	0.00
山梨県	0.00	熊本県	0.00
長野県	0.01	大分県	0.00
岐阜県	0.00	宮崎県	0.00
静岡県	0.00	鹿児島県	0.00
愛知県	0.01	沖縄県	0.00
三重県	0.00	全国	0.00

○感染症発生動向調査報告状況（令和4年2月分）

		2月報告分					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
五類感染症 (定点把握)	性器クラミジア感染症			4		4	8			6		8	14
				1.33		1.00	0.80						
	性器ヘルペスウイルス感染症				1	5	6			1	1	10	12
					1.00	1.25	0.60						
月報対象疾患 (下段は定点当たりの患者数を示す)	尖圭コンジローマ					2	2					3	3
						0.50	0.20						
	淋菌感染症					1	1					3	3
						0.25	0.10						
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2	1		2	11	16	4	2	2	5	20	33
		2.00	1.00		2.00	11.00	3.20						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			1		1	2	1		1		1	3
				1.00		1.00	0.40						

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。